

事業概要	建設業
部署	総務部
所在地	〒417-0061 静岡県富士市伝法1335
連絡先	(電話番号)0545-52-7711 (E-mail)idekyogroup.saiyo@idekyo.com
環境省ローカルSDGsを通じて、実現したい社会像	<p>弊社は地元富士山麓の恵みである「富士ひのき」や、紙のまち富士市らしい紙から出来る断熱材セルロースファイバー「富士産eco断熱」等、循環型の素材を用いながら、省エネルギー・高性能住宅の建設を通じ、持続可能な、そして誰もが健康で幸福な社会の実現を目指しております。</p> <p>環境省ローカルSDGsを通じて、地域の中で弊社が出来ることを模索しながら、地域の発展に寄与して参りたいと存じます。</p>

ローカルSDGsの実現に貢献できるソリューション	分野	脱炭素／農林水産業・地場産品／健康・福祉 【脱炭素】 紙のまち富士市らしい、紙から出来る断熱材セルロースファイバー「富士産eco断熱」を製造施工し、地に還すことのできる素材で、出来るだけ地域と地球に負担を掛けません。 BELS表示を全棟行い、全ての家の燃費を明らかにします。ZEH(ゼロエネルギーハウス)の標準対応を実施し、消費エネルギーを削減します。 【健康・福祉】 北海道レベルの高断熱高気密住宅で冬暖かく夏涼しい家を造り、ヒートショックの無い「健康と快適」を実現する家づくりを推進しています。 【地産地消】 セルロース断熱材は回収された新聞古紙を裁断し、難燃剤としてホウ酸等を添加した木質繊維です。循環型経済社会の形成に紙のリサイクルは大きな役割を担っています。地域で集めた新聞で断熱材を作り、地域の住宅に供給する事で環境意識の高まりを、流通コストを大幅に削減し、地域でお金が回ることによって地域活性の一役を担います。 また、イデキョウホームでは、柱や土台に富士ひのきを使用。木材使用量の50%以上を静岡県産材で住宅を建設し、富士山麓や静岡の恵みを家づくりに活かし、地域でめぐる経済に貢献します。
上記ソリューションを提供できる地域について	URL	https://www.idekyo.com/sdgs/
自者の特徴	静岡県	弊社は、一般財団法人日本地域開発センターによる、断熱材を含む省エネルギーに優れた住宅を選定する表彰制度「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2020」において、「フォーレYUCACO」で優秀賞を受賞し、5年連続の受賞となりました。また、3年以上連続受賞企業に贈られる「省エネ住宅特別優良企業賞」もW受賞しました。 また、省エネ性能表示「BELS」において、設計者として静岡県内No.1の取得実績を有しています。
SDGs経営に向けた自者の課題や悩み	—	